

いのち輝く22世紀のグランドデザインへ

災害に対して強靱な社会と経済をつくる

MIRAI BOSAI

2022.3.10 Thu - 11 Fri
13:00-18:00

防災減災の国際連続ワークショップ

エンジニア
経済学者
経営学者
金融機関
シンクタンク
社会起業家らが集結

オンライン
配信

視聴
無料

協賛企業
募集中!

毎年開催する国際連続ワークショップの第2回目! ポジティブ・インパクト・ファイナンス、ESG投資、SDGsの潮流を踏まえ、経済を動かすことで持続可能で安全な社会を実現する可能性を探る、未来に役立つワークショップをオンライン配信!

WEBサイトにて配信・視聴無料! <https://www.mirai-bosai.jp/>

MIRAI BOSAI 検索



主催:神戸大学高等研究院未来世紀都市学研究アライアンス
共催:カリフォルニア大学バークレー校 太平洋地震工学研究センター (PEER)、
防災科学技術研究所、その他PEER連携機関、
産業技術総合研究所 人工知能研究センター
協賛:阪急電鉄株式会社

協力:三井住友信託銀行株式会社、株式会社大和総研、西日本旅客鉄道株式会社、
株式会社サンテレビジョン、株式会社taliki、近鉄グループホールディングス株式会社、
東電設計株式会社、兵庫県立大学、阪神電気鉄道株式会社、東急株式会社
後援:日本経済新聞社

※2022年2月4日時点

Multidisciplinary
Integration for
Resilience
And
Innovation

MIRAI

未来の防災減災を異分野共創で実現する

2021年から2025年にかけて 毎年開催する国際連続ワークショップ

2022年3月10、11日、神戸大学高等研究院未来世紀都市学研究アライアンスの主催で、災害に対して強靱(レジリエンス)な社会と経済を実現する為、大学や研究機関と、社会、経済の各セクターが、自由でダイレクトにコミュニケーションを取る場を創出。我が国の防災減災分野における技術と知の社会実装を加速します。

会期中公式WEBサイトにおいてオンデマンド配信

基調講演1.

MIRAIBOSAI趣旨説明 (15分/録画)



Speaker 上東 貴志

MIRAIアライアンス代表(22年4月より)
神戸大学計算社会科学センター長

基調講演2.(調整中)

PEERの活動紹介 (15分/録画)



Speaker Khalid M. Mosalam

太平洋地震工学研究センター(PEER)センター長
カリフォルニア大学バークレー校 教授

and MORE

会期中公式WEBサイトにて

大学の研究や
企業の取り組みを紹介

事前にお申込み頂くと配信に関する
案内メールを受け取れてスムーズ!

公式WEBサイト

申込みフォームに必要情報を入力

送信

3.10 THU 13:00-18:00

1日目
総合司会



藤岡 勇貴
ニュースキャスター
株式会社サンテレビジョン

セッション1 13:10-14:40

民間・防災・DX

災害に対する事前対策に重点を置いた日本版ESG指標の可能性



都市レジリエント化のためのサイバー
フィジカルシステムの構想

Speaker 堀内 敏彦 国立研究開発法人防災科学技術研究所
地震減災実験研究部門



シミュレーションによる
被害推定からはじまる減災

Speaker 大石 哲 神戸大学都市安全研究センター教授



都市丸ごとシミュレーションの
民間活用

Speaker 溜 幸生 東電設計株式会社
研究開発部門マネージャー

セッション2 14:50-16:20

ESG投資・TCFD対策

ESG、TCFD対応をめぐる動向と社会課題解決に向けた
インパクト・ファイナンスの取り組み



日本企業でESG/SDGsが求められる
マクロ要因

Speaker 保田 隆明 神戸大学経営学研究科教授



ESG投資のグローバル潮流と弊社の取組

Speaker 金井 司 三井住友信託銀行株式会社
サステナビリティ推進部 フェロー役員
チーフ・サステナビリティ・オフィサー



日本企業のESG対応の近時動向

Speaker 吉川 英徳 株式会社大和総研
経営コンサルティング第一部
次長・主任コンサルタント

未来防災会議DAY1
(異分野共創の場) 16:30-18:00

テーマ

災害が起こったときの
弱点部分は目に見えるよう
になってきた。民による国土、
社会、経済の強靱化は可能か?

- ・いま防災DXを使う投資効果は?
- ・投資家はどこを見ているのか?
- ・公共セクターの役割とは?

Speaker セッション1, セッション2の
講師が参加

特別講演 社会課題解決を市場機会
として捉える



Speaker 中村 多加 株式会社taliki 代表取締役
(taliki, Inc. CEO)

3.11 FRI 13:00-18:00

2日目
総合司会



松本 純
フリーアナウンサー

国際セッション(調整中) 10:40-12:10 (使用言語:英語、後日 日本語字幕配信)

テーマ1. (仮題) 気候災害と農業分野への技術転用

Speaker Khalid M. Mosalam 太平洋地震工学研究センター(PEER)センター長
カリフォルニア大学バークレー校 教授



テーマ2. 「街の安全性評価と投資」～都市丸ごとシミュレーション
技術を用いた市場創成の可能性～

Speaker 飯塚 敦 MIRAIアライアンス長(22年3月まで)
神戸大学都市安全研究センター教授

パネルディスカッション 司会: 上東 貴志

MIRAIアライアンス長(22年4月より)
神戸大学計算社会科学センター長

セッション3 13:10-14:40

Withコロナ, 2050年の新しい生活様式

今後も起こりうる人人感染ウィルスに対して社会・経済も含めた対策法



コロナ最新情報

Speaker 大路 剛 神戸大学医学研究科准教授



人工知能を用いた大規模空間における群集行動分析

Speaker 大西 正輝 国立研究開発法人産業技術総合研究所人工知能研究センター
研究チーム長



大規模データに基づくコロナ禍の経済シミュレーション

Speaker 井上 寛康 兵庫県立大学大学院情報科学研究科准教授

セッション4 14:50-16:20

災害文化の新展開 民間、自治体、大学の連携が生み出すもの



災害の記憶継承に向けての新展開

Speaker 奥村 弘 神戸大学人文学研究科教授



阪神淡路大震災
サンテレビの映像のデジタルアーカイブ事業(録画)

Speaker 藤岡 勇貴 サンテレビニュースキャスター



災害映像記録の研究活用

Speaker 北後 明彦 神戸大学都市安全研究センター教授

未来防災会議DAY2 (異分野共創の場) 16:30-18:00

テーマ1. 今後も起こりうる人人感染ウィルスに対して
社会・経済も含めた対策法とは?

- ・経済シミュレーション、行動分析をどう活用するか?
- ・どのように意思決定すればよいか?

Speaker セッション3, セッション4の講師が参加

テーマ2. 公民学連携の実践と各セクターの役割

- ・災害の記憶継承における民の力とは?
- ・民の力と公の役割を知を持ってマネジメントする学理と実践の大学像とは?

Speaker セッション3, セッション4の講師が参加

※各プログラム内容やゲストが変更になる場合があります。最新情報はWebサイトでご確認をお願い致します。